

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 5月 30日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県葛城市南花内252-1

氏 名 株式会社 関鉄
代表取締役 北田雄大

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0745-69-3567

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 関鉄
事業場の所在地	奈良県葛城市南花内252-1
計画期間	令和 6年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	元請完成工事高 351,000,000
③ 従業員数	15人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(解体工事) がれき類→ 再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化 混合物 → 最終処分業者に委託し、プラスチック原料・埋立処分 (建設工事) がれき類→ 再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化 混合物 → 最終処分業者に委託し、プラスチック原料・埋立処分

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本 社 土木部 (管理責任者)

↓

現 場 工事現場責任者 (現場産業廃棄物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和 5 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	混合物
	排 出 量	2,427 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 工法の改善による産業廃棄物の減量		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	混合物
	排 出 量	2,000 t	2 t
	(今後実施する予定の取組) 工法の改善による産業廃棄物の減量		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類と廃プラスチック類、混合物はそれぞれに分別し、保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別種類の細分化

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	混合物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	実施無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	混合物
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施無し		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	混合物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
実施無し			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	混合物
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
実施無し			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	混合物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 実施無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	混合物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 実施無し		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	混合物
	全処理委託量	2427 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	2427 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
(これまでに実施した取組) 工法改善による産業廃棄物の減量			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	混合物
	全処理委託量	2000 t	2 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への 処理委託量	2000 t	2 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
<p>優良認定業者を選定する 工法の改善による産業廃棄物の減量化</p>			
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本 社 土木部 (管理責任者)

↓

現 場 工事現場責任者 (現場産業廃棄物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和 5 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥
	排 出 量	19 t	2 t
	(これまでに実施した取組) 工法の改善による産業廃棄物の減量		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 工法の改善による産業廃棄物の減量		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類と廃プラスチック類、混合物はそれぞれに分別し、保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別種類の細分化

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 実施無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 実施無し		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 実施無し			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 実施無し			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 実施無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 実施無し		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥
	全処理委託量	19 t	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	2 t
	再生利用業者への処理委託量	19 t	- t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
(これまでに実施した取組) 工法改善による産業廃棄物の減量			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥
	全処理委託量	- t	- t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
優良認定業者を選定する 工法の改善による産業廃棄物の減量化			
※事務処理欄			